

これまでの学びをお届け

下条っ子だより

下条小学校

No.23

R6. 11. 21



下条っ子が輝く発表に

11月16日(土)、『下条っ子発表会』が行われました。どの学年も校内発表会よりもさらにパワーアップして、下条っ子みんなでステキな姿を見せていました。



6年 「ユタと不思議な仲間たち」

3年 「ピーターパンのいる島」



最初はすごく緊張したのにだんだん慣れていって、あっという間に終わって、びっくりしました。本番も練習のときよりも大きな声で言えてうれしかったです。次はもっとうまくなりたいです。

(3年 今泉 龍星)

2年 「ニャーゴ イン 下条」



わたしの発表会のめあては、父さん・母さんを笑顔にすることです。わたしは、父さんも母さんにもここにこな笑顔が見られて、わたしはよい思い出になりました。

(2年 中村 凜架)

1年 「宝を目指してレッツゴー大冒険」



大きな声で、笑顔も最高級にできました。

(1年 岡本 純来)

大きな声でゆっくりと、動作をしっかりと意識してできました。お客さんに大きな拍手をもらえて、成長したことを発表することができて、とてもよい発表会になってよかったです。来年は小学校最後の発表会なので、今年よりももっと上手に演じて最高の発表会になるようがんばっていきます。(5年 市川 莉子)



5年 「大好き 下条木」

せりふを覚えるのは大変だったけど、ゆっくりはっきり言うことを意識してがんばったら言えました。下条っ子発表会は今年で最後なので悲しいです。発表会は中学ではないので、今回完璧にできてうれしいです。

(6年 石原 大河)

上記写真

4年 「藤が池の関」



ぼくはたくさんの役がありました。一番がんばったのは黄門様の役です。その中でも、みんなに笑ってもらえるように、笑うところをいっぱい練習しました。それでぼくは笑うのがうまくなりました。せりふは低く言って、笑いとは違うのを意識してがんばりました。来年もがんばりたいです。(4年 山口 翔夢)